

令和7年度 成人大学講座 後期 「経済教養」

「ウクライナ戦争」の今後の展開とは — 停戦、あるいは講和は実現しうるのか? —



名古屋学院大学名誉教授
ひろいち
家本 博一 先生

- ◆ところ: 中央公民館 302会議室
- ◆時間: 午前10時から正午
- ◆費用: 4,000円 (内訳: 受講料3,000円、資料代1,000円 ← 初回の講座時にお支払いください)
- ◆定員: 40名 (定員を超えた場合は抽選を行い、定員に満たない場合は申込期間後も受付します。)
- ◆申込期間: 9月1日(月)～9月30日(火)

- ◆申込方法: 右の二次元コードか電話か窓口まで (土日を除く9:00から17:00まで)
- ◆問い合わせ:
尾張旭市生涯学習課生涯学習係
電話 (0561) 76-8181



私たち日本のあり方にも大きな影響を及ぼしている「ウクライナ戦争」に関し、どのような条件・状況の下であれば、停戦あるいは講和への道が実現可能であるかという問題について考えます。

10月10日(金)	「ウクライナ戦争」の現実(その1) -2022年～2023年-
10月17日(金)	「ウクライナ戦争」の現実(その2) -2024年～2025年-
11月14日(金)	「ウクライナ戦争」での西側主要国及び日本による 軍事・経済支援の規模とその在り方
12月5日(金)	「ウクライナ戦争」での新戦略 -「情報・諜報」とドローンの活用-
12月12日(金)	「ウクライナ戦争」での西側主要国及び日本にとっての 「死活的な利害」と「妥協点」
12月19日(金)	「ウクライナ戦争」の「正統性」をめぐるもう一つの「戦い」 -ロシア正教会、ウクライナ新生正教会、 ローマ・カトリック教会-